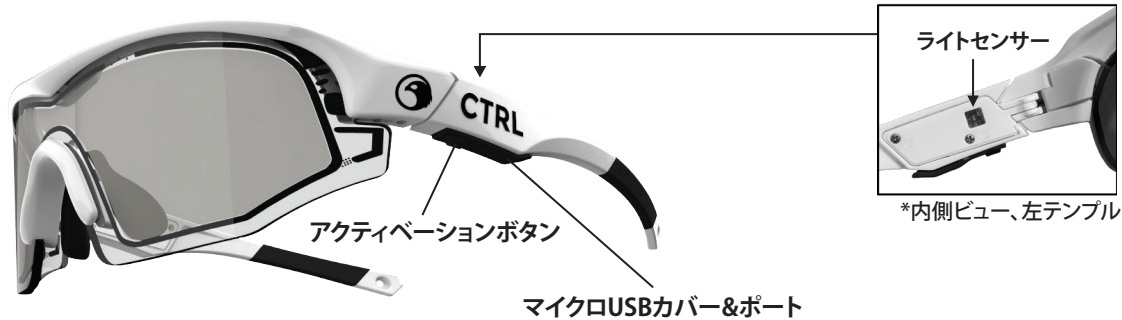


CTRL® ONE・オーナーのマニュアル

www.e-tintproducts.com からこのマニュアルの翻訳されたバージョンをダウンロードできます。
このマニュアルにあるケアと使用手順に従ってお使いのCTRL® EYEWEAR の性能を最適にしてください。



使用指示書

用語集

アクティブ化: オンにする; 淡色 | 非アクティブ化: オフにする; クリア

CTRL® 電子サングラスは、ボタンに素早く接触する、または内蔵光センサーを介して自動的にいずれかで、2つのレベルの濃淡(オンまたはオフ)に即座に変更します。これらの色調レベルは固定されていてユーザーによって調整できません。Eyewearは、自動モードで使用するための標準的な光しきい値設定をあらかじめプログラムされた状態です。それがお客様のお好み通りに自動的にアクティブ化または非アクティブ化しない場合は、光しきい値を再プログラムできます(以下の「光しきい値の調整」を参照)。

マニュアルのモードで動作するには:

ボタンを素早く押しリリースし、メガネの色調をアクティブ化するか、または非アクティブ化します。

自動モードで動作するには:

CTRL® Eyewearは、作動ライトの存在下で自動的に着色するようにデザインされています。システムを自動モードに切り替えるためには、約3秒間ボタンを長押しするだけです。レンズは自動モードに切り替わったことを示すために2回点滅します。ボタンをリリースします。メガネは自動使用に設定されました。

自動モードを終了(そしてマニュアルモードにする)するには:

ボタンを素早く1回押し戻してマニュアルモードに戻ります。注: レンズは、自動モードを終了するとすぐに非アクティブ化します。

光しきい値を調整するために:

まず、メガネを自動モードに切り替えます。メガネをアクティブ化させたい環境と同様な光の周囲のエリアを選びます。Eyewearをかけて所定の照明条件に立ちます。約4秒間ボタンを長押しします。約4秒後、レンズは3回フラッシュし、システムがセンサーを再目盛り設定し所定の光しきい値にしたことを示します。選択した周囲照明と同様、またはそれより明るい光が、センサーを始動させます。エレクトロニクスは、再プログラムされるか、または工場設定にリセットされるまで、このカスタムしきい値を保存します。注: 写真センサーのまわりのエリアをクリアにし、光源に開くようにしてください。光しきい値をセットする間に指が光センサーを覆っている場合は、メガネは常にアクティブなままで、非常に暗くならないと切り替わりません。移動時に、光しきい値を変更しようとししないでください。

工場出荷時設定にリセットするには:

マニュアルまたは自動モードのいずれかで工場出荷時設定にリセットできます。約6秒間ボタンを長押しします。レンズが2回点滅します。2回目のフラッシュ後に、メガネはその工場出荷時設定に回復されます。

充電

マイクロUSBカバーを丁寧にはがしてマイクロUSBケーブルをエレクトロニクスポートに接続します。電源アダプターまたはコンピュータのいずれかを使って充電します。充電中レンズはアクティブなままで、ボタンは使用できません。バッテリーが完全に充電されると、レンズは非アクティブ化されます。個々の使用前に完全に充電することを推奨します。バッテリーを完全に充電するためには最長2時間必要です。*充電源に接続したままメガネを保管しないでください。

警告! この製品が意図されている使用に適切かどうかを判断するのはご自身の責任です。本製品はご自身のリスクで使用してください。CTRL® メガネは適切に機能していない場合は、すぐにメガネの使用をやめてください。この製品は夜間、または-10°C (14°F) 未満または45°C (113°F) 以上の温度で使用しないでください。ご自身の裁量でご使用ください。

クリーニング&ケア

ぬるま湯、中性洗剤、および柔らかい布切れで掃除します。頑固な汚れには家庭用のガラスクリーナーを使用します。モイスチャライザー、研磨剤、強酸、または腐食剤を含んでいるクリーナーを使わないでください。エレクトロニクスの機能に影響を与える場合があるので、メガネを液体に浸さないでください。不使用時にこの製品を直射日光の下に放置しないでください。そうするとメガネの製品寿命を損なう場合があります。